

今号のボランティアグループ紹介〈プーの会〉

Q活動の内容について教えてください。

A 私達「プーの会」は「社会に少しでも貢献したい」という共通した志を持つ、同じ会社の退職者で構成されたボランティアグループです。2002年に結成し、今年で24年目を迎えます。現在の構成人員は女性5名、男性5名の合計10名です。60代から70代のメンバーが週1回、火曜日に練習しています。依頼を受けて月に3回程度、高齢者施設等に慰問し、民謡、新舞、懐メロ、童謡、詩吟、フラダンスを披露しています。音響機器も自分たちで持ち込み、尺八や三味線はメンバーが演奏して生の音を披露しています。

Qボランティア活動をしてやりがいを感じる時はどんな時ですか。

A 常に笑顔を絶やさず、おひとり、おひとりと笑顔を交わすような気持ちで取り組んでおります。最初は硬かった皆さんの表情が次第に緩み、楽しそうな笑顔や言葉が聞けたときに、頑張って続けてきて良かったと感じます。皆さんが喜んでくださる姿が私たちの原動力です。

Q最後にメッセージをお願いします。

A ご覧いただく方に満足していただけるように、公演以外の日も、先生について日々、習練しています。公演の際には様々な演目を準備し、衣装も演目に合わせ着替え、見ていただく方々を飽きさせないように心掛けています。私たちの公演をご希望の方は金沢ボランティアセンターにお問合せ下さい。



金沢ボランティアセンター ☎076-231-3725

金沢メルシーキャブサービス

運転ボランティア募集中!

車いすに座った状態のまま乗車できる
福祉車両を運転するボランティアを募集しています。
皆様のご協力をお待ちしております。

応募できる方
(次の全てに該当する方)

- ①原則68歳以下の方
- ②過去2年以内に免許停止処分を受けていない方
- ③普通免許取得後、3年以上経過している方

活動内容

車いす利用者の通院や買物への送迎運転、
福祉車両の操作、乗降助
*車の運転、乗り降り以外の介助はありません

活動日時

午前7時～午後9時の間でご都合の良い時間
(12月29日～1月3日は連休)
*1回の活動時間は1時間～2時間半程度

申込み・問い合わせ

金沢メルシーキャブサービス事務局(金沢ボランティアセンター内) ☎076-231-3725
金沢市高岡町7-25 金沢市松ヶ枝福祉館
市町村運営有償運送(福祉運送) 登録番号:北石市福第1号

LINE

金沢ボランティアセンター LINE公式アカウント 登録者募集中!

金沢ボランティアセンター
LINE公式アカウントに
登録しませんか?
ボランティアに関する情報を
定期的に配信していきます。

登録方法

いずれもLINEアプリを起動し
登録してください

- ①「金沢ボランティアセンター」で検索
- ②「@tzj1612f」でID検索
- ③二次元コードで読み取り



ホームページ

フェイスブック

LINE

金沢市

社協情報

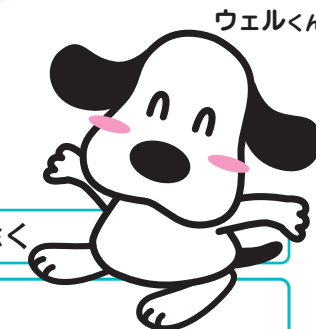
はじめてみませんか?
ボランティア

No.211
2026.1.31

令和8年度ボランティア保険 3月2日(月)より受付開始します

受付時間 9時～17時30分(月～金曜日)※国民の祝日及び年末年始を除く

受付場所 金沢ボランティアセンター(金沢市社会福祉協議会内)
金沢市高岡町7-25 金沢市松ヶ枝福祉館3階 TEL:076-231-3725



ボランティア活動保険

日本国内におけるボランティア活動中の事故によるケガや賠償責任を補償します。ボランティア自身の熱中症や食中毒(O-157など)も補償します。個人でも団体でも加入できます。

補償期間 1年間(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

※4月1日以降の加入は、受付翌日から令和9年3月31日まで

必要なもの
・個人加入 印鑑、保険料
・団体加入 代表者印鑑(NPO法人の場合は法人印)、保険料、加入者全員の氏名・住所・電話番号の記載された名簿

令和8年度加入プラン(1名・年間)

	基本プラン	天災・地震補償プラン
年間保険料	350円	500円
賠償責任の補償(対人・対物共通)	5億円(限度額)	
ケガの補償		
地震・噴火・津波による死傷	×	○
入院保険金日額	6,500円	
通院保険金日額	4,000円	

※保険料助成制度があります。(石川県:200円、金沢市:50円の予定)ただし、金沢市からの委託事業等の場合は、石川県助成(200円)および金沢市助成(50円)が対象外になる場合があります。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動に関する各種行事の主催者が加入する保険です。主催者や参加者のケガ、主催者の賠償責任を補償します。

加入方法

事前に「所定払込用紙」により保険料を払込み、「加入依頼書」「振替払込受付証明書」を持参のうえ、受付窓口までお越しください。

③1:行事開催日の前日までに保険料の払込みが必要です。(当日不可)

③2:保険料の払込みで発生する手数料は加入団体様でご負担ください。

保険料(1名あたり)

Aプラン(日帰り) 名簿備付必要(氏名・住所・電話番号)			Bプラン(宿泊) 名簿提出必要(氏名・住所・電話番号)		Cプラン(日帰り) 名簿備付・提出不用
A1	A2	A3	1泊2日	2泊3日	1日28円 最低掛金560円
1日28円 最低掛金560円	1日126円 最低掛金2,520円	1日248円 最低掛金4,960円	241円	295円	

※Aプラン、Bプランともに行事参加者全員(主催者を含む)で加入してください。Cプランでは行事参加見込人数で加入してください。Cプランに加入できるのは、行事区分の「A1」で且つ、建物内(施設内)で開催する行事、または屋外の場合は開催場所の境界(公園・グラウンド等)が明確に区分できる会場で開催する行事です。

※行事の内容により、加入できるプランが決定します。防犯パトロール、屋根雪下ろしなど加入できない行事もあります。

※Aプラン、Cプランにはスタッフ・ボランティアには助成制度があります。(石川県:200円/人の予定)。

ただし、金沢市からの委託事業等の場合は、石川県助成(200円)が対象外になる場合があります。

Cプランで助成を希望する場合は、スタッフ・ボランティアの名簿(氏名)が必要です。

・ボランティア活動保険とボランティア行事用保険は、令和7年度の保険料・保険金額・補償内容等から改定はありません。

・金沢市内の地区社会福祉協議会では受付できません。

・各種保険のパンフレットは、金沢ボランティアセンターのホームページでご覧ください。

～個人情報取り扱いについて～

保険加入において提出された個人情報は、保険加入、保険金請求等の時に保険会社に提出します。

また、保険料助成請求および金沢ボランティアセンター登録情報として使用いたします。

今号の内容

- 令和8年度ボランティア保険のお知らせ…… 1ページ
- ボランティアグループ紹介…… 4ページ
- 介護テクノロジー…… 2,3ページ
- 金沢メルシーキャブサービス・LINE公式アカウント…… 4ページ

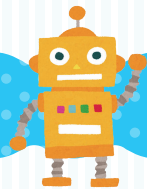


期待が高まっています！介護テクノロジー

「介護テクノロジー」とは？

介護現場のさまざまな課題解決につながる最新技術の事です。

移乗・排泄・入浴・見守りなど、介護現場におけるさまざまな業務で役立つ機器やロボットの総称です。



介護テクノロジー3つの導入メリット！

- ①業務効率化… 介護職員の業務負担を軽減し、生産性を向上させます。
- ②介護の質の向上… 介護が必要な方一人ひとりに合わせた質の高いケアを提供できます。
- ③情報共有の円滑化… ICTを活用することで、介護職員間の情報共有がスムーズになります。

介護テクノロジーには、どんなものがあるの？

厚生労働省と経済産業省では、介護テクノロジーを活用する9分野16項目を定めています。

移乗支援（装着）
介助者のパワーアシストを行う装着型の機器



移乗支援（非装着）
介助者による移乗動作のアシストを行う非装着型の機器



移動支援（屋外）
高齢者等の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器



移動支援（屋内）
高齢者等の屋内移動や立ち座りをサポートし、特にトイレへの往復やトイレ内での姿勢保持を支援するロボット技術を用いた歩行支援機器



排泄支援（排泄物処理）
排泄物の処理にロボット技術を用いた設置位置の調整可能なトイレ



排泄支援（動作支援）
ロボット技術を用いてトイレ内での下衣の着脱等の排泄の一連の動作を支援する機器



排泄支援（排泄予測・検知）
排泄を予測又は検知し、排泄タイミングの把握やトイレへの誘導を支援する機器



見守り（施設）
介護施設において使用する、各種センサー等や外部通信機能を備えた機器システム、プラットフォーム



見守り（在宅）
在宅において使用する、各種センサー等や外部通信機能を備えた機器システム、プラットフォーム



コミュニケーション
高齢者等のコミュニケーションを支援する機器



介護業務支援
介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に、高齢者等への介護サービス提供に関わる業務に活用することを可能とする機器・システム



機能訓練支援
介護職等が行う身体機能や生活機能の訓練における各業務（アセスメント・計画作成・訓練実施）を支援する機器・システム



食事・栄養管理支援
高齢者等の食事・栄養管理に関する周辺業務を支援する機器・システム



認知症生活支援・認知症ケア支援
認知機能が低下した高齢者等の自立した日常生活または個別ケアを支援する機器・システム



金沢福祉用具情報プラザで体験できる介護テクノロジー！



移乗支援 (ROBOHELPER SASUKE)

ベッドと車いす間を「お姫様だっこ」のような形で抱き上げ、移乗をアシストします。

移乗支援 (STAR)

狭い空間を自由に移動し、電動リフト機能により座面を移乗先（ベッドや便座等）の高さに合わせることで、安全な横移乗ができます。

排泄支援 (おむつナビ)

専用の大人用尿取りパッドにクリップ型のセンサーを取り付けるだけで、PCやタブレットの画面でパッドの濡れ具合を確認でき、適なおむつ交換のタイミングをお知らせします。



タブレットでの表示イメージ

排泄支援 (DFree HomeCare)

人体に安全な超音波センサーを体に貼りつけ、膀胱内の尿のたまり具合をリアルタイムで計測し、排尿のタイミングを事前に通知します。



見守り支援 (ネオスケア)

見守りカメラで対象者の転倒につながる予兆動作（起き上がりや立ち上がり等）を検知・通知し、居室の状況をスマートフォン等で確認できます。



コミュニケーション (AI・みまくん)

最新の人工知能技術「ChatGPT」を搭載しており、家族や友人のようにコミュニケーションを取ることができます。



～介護テクノロジーに関する相談窓口はこちら～

- 金沢福祉用具情報プラザ TEL:076-234-9900
- いしかわ介護業務改善相談支援センター (石川県リハビリテーションセンター内) TEL:076-266-2860

見て・ふれて・体験できます

金沢福祉用具情報プラザでは、介護テクノロジー機器の他にも、介護用品(福祉用具)を展示しています。

(販売、レンタルは行っておりません。購入等ができる指定福祉用具販売・貸与事業所をご紹介します。)

また、購入や介護保険による福祉用具レンタルをご検討中の方を対象に、実際に使ってみて使用感や効果を確認することを目的とした展示品の試用貸出(1週間以内)を無料で行っています。専門スタッフが相談に応じていますので、ぜひ、ご来館ください。



当館では、介護テクノロジーの普及に向けての、展示会や、福祉関係者を対象としたセミナー等を開催しています。

※写真はR7年度のセミナーの様子

「介護テクノロジー利用の重点分野の全体図と普及率」(厚生労働省) mhlw.go.jp/content/12300000/001268135.pdf を加工して作成